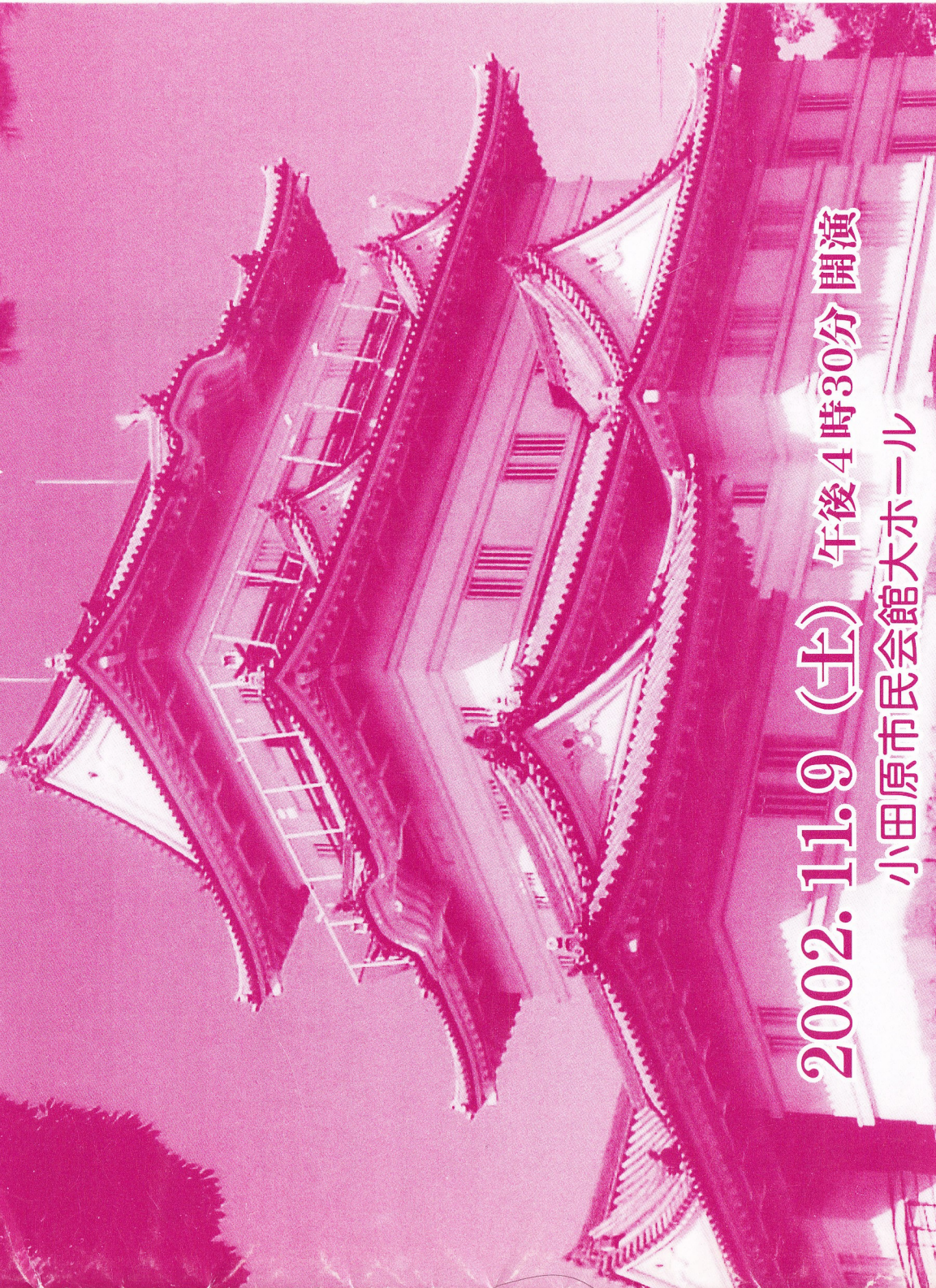




小田原男声合唱団

第31回定期演奏会



2002.11.9 (土) 午後4時30分 開演

小田原市民会館大ホール

主催
後援

小田原男声合唱団

日本男声合唱協会 (JAMCA)

神奈川男声合唱協会 (KAMCA)

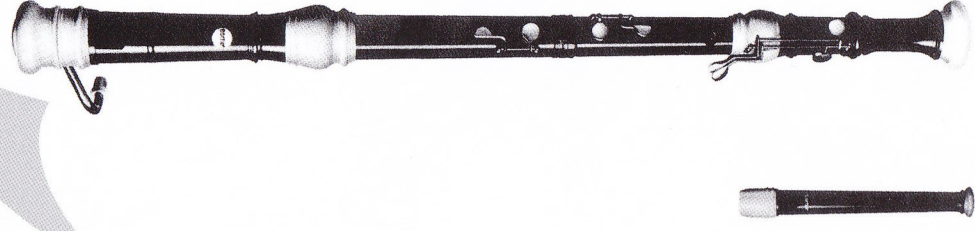
小田原地区合唱連盟

小田原地区音楽連盟

新市民会館建設促進の会

ALUOS®

fromクライネ
toバス.アウロス.



ソプラノオーニー No.501S ソプラノオーニー No.533

アウロスが誇る超精密技術の結晶。

格調高いバロック調のデザイン。

奏者に伝える絶妙のヴォイシング。

世界一流プレーヤー絶賛の楽器。

ソプラノ・アルトリコーダー 全機種

新考案・指かけ付!

5<各<運指・<ん<ん上運・<る<り取正

別売価格 ソプラノ100円・アルト200円

トヤマ楽器製造株式会社

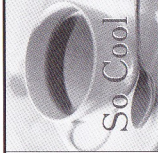
東京 本社/〒114-0061 東京都板橋区大原町41

☎03-3960-8301(代)

大阪営業所/〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町2-1-7

本町和洋ビル802号 ☎06-6264-7191(代)

AXIA



Favorites in
cool colors!



キラキラ・クラクラ
MDJ'Z

全色そろえなくなる、ドキドキのクール・カラー。キッチュな雰囲気かわいくキャラ・シルエツト。
フランスティックジュエリーのようキラキラとカジュアルな遊び心が人気のAXIA MD J'Z。
進化した「高音質設計」と「使いやすいさ」で、あなたのミュージック・ライフをさらにホッと。



キララで、カラーで、気分ですべる5つのハリエーション。

ごあいさつ

小田原男声合唱団 団長 一色 義信

本日はご多用の中、小田原男声合唱団第31回定期演奏会に多くの皆様にお越し頂きましたこと、団員一同心より御礼申し上げます。

昨年11月10日皆様のお陰により創立30周年記念定期演奏会を無事終えることができ、31年目の本年は役員も刷新し新生オダダン元年として1年間取り組んで参りました。より高い演奏レベルを目指しパート練習とヴォイストレーニングの充実を図りました。オダダンの向こう数年間の音楽的ビジョン、方向性を明確にするため選曲委員会を発足させました。

このようなか、今年の定期演奏会には合唱の原点とも言うべきルネサンス時期のミサ曲、Victoria 作曲「Missa O Mugnum Mysterium」に挑戦を致します。特に9月には古典音楽の分野で活躍される合唱指揮者の片山みゆき先生をお迎えし、有意義な練習を致しました。また他のステージも、10年振りの再演となる遠藤雅夫作曲「光の海」、福永陽一郎編曲によるブラームス作曲「愛の歌」、そして男声合唱の醍醐味を存分に味わっていただける清水脩作曲「日本民謡」と皆様にお楽しみ頂けるプログラムと存じます。どうか私たちオダダンの1年間の練習の成果をお聴きいただき、ご批評頂ければと思います。

私たちオダダンは、今後益々より高い水準の合唱を目指し練習を積み重ねて参ります。どうか今後ともより暖かいご支援をお願い申し上げます。

AXIAホームページ <http://www.axia.co.jp/>
AXIAの音楽サイト <http://axiamusic.com/>

●ラジオ放送やCD、レコード、テープから購買したものは、あなたが個人として楽しむものとして、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
●税別5円、富士フイルム、アグシア株式会社 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷二丁目11番5号/オキテラビル TEL.03 (5466) 5551

FUJIFILM

プログラム

1 Missa O Magnum Mysterium

Tomás Luis de Victoria作曲

皆川達夫 編曲
指揮 桑原正人

- | | | | |
|-----|------------|----------|-----------|
| I | Kyrie | キリエ | (あわれみの賛歌) |
| II | Gloria | グローリア | (栄光の賛歌) |
| III | Credo | クレド | (信仰宣言) |
| IV | Sanctus | サンクトゥス | (感謝の賛歌) |
| V | Benedictus | ベネディクトゥス | |
| VI | Agnus Dei | アニユス・デイ | (平和の賛歌) |

2 光の海 男声合唱とピアノのために

多田智満子 詩 遠藤雅夫 作曲
指揮 外山浩爾 ピアノ 近岡直人

- | | | |
|-----|------|----------|
| I | 夏の少年 | なつのしょうねん |
| II | 輪廻 | りんね |
| III | 祈り | いのり |
| IV | 菩薩の海 | ぼさつのうみ |

休憩

3 男声合唱とピアノの為に 愛の歌 Friedlich Georg Daumer詩 Johannes Brahms作曲

福永陽一郎 編曲
指揮 桑原正人 ピアノ連弾 近岡直人、宇野伸子

- | | | |
|------|---|-------------------------------|
| I | Rede, Mädchen, allzuliebes! | ／ 口を利ておくれ。とても愛らしい娘さん。 |
| II | Am Gesteine rauscht die Flut, | ／ 満潮の波が岩にただけてどよめいている。 |
| III | O die Frauen, wie sie Wonne, Wonne Tauen! | ／ ご婦人方、あなた方はなんと無上の歡びをしたらすことか。 |
| IV | Sieh; wie ist die Welle klar, | ／ ごらん、なんと澄んでいる波。 |
| V | Nachtigall, sie singt so schön, wenn die Sterne funkeln. | ／ 星がきらめく頃、ほととぎすが美しい歌を歌っている。 |
| VI | Ein dunkler Schacht ist Liebe, | ／ 恋はうす暗いたて穴のようなもの。 |
| VII | Wenn so lind dein Auge mir und so lieblich schauet | ／ あなたの目が、それほど愛らしく私をみてくれたら、 |
| VIII | Ein kleiner, hübscher Vogel nahm den Flug zum Garten hin, | ／ 小さなかわい鳥が庭園の方に飛んでいった。 |
| IX | Am Donaustrande, da steht ein Haus, | ／ ドナウのほとりに1軒の家が立っていた。 |
| X | Nein, es ist nicht auszukommen mit den Leuten; | ／ だめだ。あの人達とは旨くやっていけない。 |
| XI | Schlosser auf, und mache Schlösser, | ／ 錠前屋さん、起きて、錠前をつくって。 |
| XII | Zum Schluss | ／ 終わりに。 |

4 日本民謡

- | | | | |
|-----|--------|-----------|------------------|
| I | そうらん節 | そうらんぶし | 清水 脩 作曲／福永陽一郎 編曲 |
| II | 大漁祝い | だいにりょういわい | 清水 脩 作曲 |
| III | 五木の子守唄 | いつぎのこもりうた | 清水 脩 作曲 |
| IV | 最上川舟唄 | もがみがわふなうた | 清水 脩 作曲 |

曲目解説



1 Missa O Magnum Misterium

ラテン語の題名を訳すと「偉大なる神祕のミサ曲」。その名で分かるとおり、教会で行われるミサを組曲化したものです。

「キリエ」においてはキリストの慈悲を願い、「グロリア」では主の栄光を讃え、「クレド」では「われ、信ずるものはキリストなり」と信仰を確認し、「サンクトゥス」や「ベネディクトゥス」では神の栄光とご加護に感謝し、「アニュス・デイ」ではきたるべき平和を祈るといふ、ミサの進言に合わせた構成になっています。

この曲はルネッサンス期にローマで司祭兼合唱長およびオルガン奏者として活躍したT. L. de Victoriaによって書かれたものですが、「ルネッサンス期の教会音楽は合唱音楽の原点」(皆川達夫氏)と言われることから、30年ほど前に同氏が男声合唱用に編曲し、私たちでも容易に歌うことができるようになりました。

とはいえレガート唱法による発声法が独特であり、宗教感情も微妙に異なることから、挑戦の今回はどこまで原曲イメージに近づけられるかが課題といつてよいでしょう。

2 光の海 男声合唱とピアノのために

この曲は十年ほど前にわが団でも歌ったことがあります。今回は再挑戦です。

多田智満子氏の詩集『蓮喰い人』(1980年発行)の中のいくつかの詩に遠藤雅夫氏が曲をつけ、さらにボーカリーズ(ハミングのみの参加)である「祈り」を加えて組曲『光の海』にしたもので、暗喩や隠喩、諧謔にあふれた現代詩を、リズム遊び、言葉遊びなどの手法を用いることで魅力的な曲に仕上げられています。

初公演は1991年ですから、まだ10年ほどの歴史しかありませんが、作曲手法の巧みさや、象徴性にあふれたイメージ豊かな言葉の宇宙性、随所にあふれる男声合唱ならではの響きの魅力から、この曲は男声合唱の名曲として後世に残ることは間違いないと思います。

小田原男声合唱団 団員募集中

練習： 毎週火曜日 19:00～21:00

第二土曜日 18:00～21:00

郷土文化館

(小田原駅徒歩8分、小田原城内)

連絡先： 小田原男声合唱団事務局

(井上楽器内)

電話： 0465-24-0515

田辺製薬株式会社



医薬品
ナパオ

【成分】 羅漢木 31種
【用法】 朝、昼、晩、各1回、1日3回、1日1回、1日2回、1日3回、1日4回、1日5回、1日6回、1日7回、1日8回、1日9回、1日10回、1日11回、1日12回、1日13回、1日14回、1日15回、1日16回、1日17回、1日18回、1日19回、1日20回、1日21回、1日22回、1日23回、1日24回、1日25回、1日26回、1日27回、1日28回、1日29回、1日30回、1日31回、1日32回、1日33回、1日34回、1日35回、1日36回、1日37回、1日38回、1日39回、1日40回、1日41回、1日42回、1日43回、1日44回、1日45回、1日46回、1日47回、1日48回、1日49回、1日50回、1日51回、1日52回、1日53回、1日54回、1日55回、1日56回、1日57回、1日58回、1日59回、1日60回、1日61回、1日62回、1日63回、1日64回、1日65回、1日66回、1日67回、1日68回、1日69回、1日70回、1日71回、1日72回、1日73回、1日74回、1日75回、1日76回、1日77回、1日78回、1日79回、1日80回、1日81回、1日82回、1日83回、1日84回、1日85回、1日86回、1日87回、1日88回、1日89回、1日90回、1日91回、1日92回、1日93回、1日94回、1日95回、1日96回、1日97回、1日98回、1日99回、1日100回、1日101回、1日102回、1日103回、1日104回、1日105回、1日106回、1日107回、1日108回、1日109回、1日110回、1日111回、1日112回、1日113回、1日114回、1日115回、1日116回、1日117回、1日118回、1日119回、1日120回、1日121回、1日122回、1日123回、1日124回、1日125回、1日126回、1日127回、1日128回、1日129回、1日130回、1日131回、1日132回、1日133回、1日134回、1日135回、1日136回、1日137回、1日138回、1日139回、1日140回、1日141回、1日142回、1日143回、1日144回、1日145回、1日146回、1日147回、1日148回、1日149回、1日150回、1日151回、1日152回、1日153回、1日154回、1日155回、1日156回、1日157回、1日158回、1日159回、1日160回、1日161回、1日162回、1日163回、1日164回、1日165回、1日166回、1日167回、1日168回、1日169回、1日170回、1日171回、1日172回、1日173回、1日174回、1日175回、1日176回、1日177回、1日178回、1日179回、1日180回、1日181回、1日182回、1日183回、1日184回、1日185回、1日186回、1日187回、1日188回、1日189回、1日190回、1日191回、1日192回、1日193回、1日194回、1日195回、1日196回、1日197回、1日198回、1日199回、1日200回、1日201回、1日202回、1日203回、1日204回、1日205回、1日206回、1日207回、1日208回、1日209回、1日210回、1日211回、1日212回、1日213回、1日214回、1日215回、1日216回、1日217回、1日218回、1日219回、1日220回、1日221回、1日222回、1日223回、1日224回、1日225回、1日226回、1日227回、1日228回、1日229回、1日230回、1日231回、1日232回、1日233回、1日234回、1日235回、1日236回、1日237回、1日238回、1日239回、1日240回、1日241回、1日242回、1日243回、1日244回、1日245回、1日246回、1日247回、1日248回、1日249回、1日250回、1日251回、1日252回、1日253回、1日254回、1日255回、1日256回、1日257回、1日258回、1日259回、1日260回、1日261回、1日262回、1日263回、1日264回、1日265回、1日266回、1日267回、1日268回、1日269回、1日270回、1日271回、1日272回、1日273回、1日274回、1日275回、1日276回、1日277回、1日278回、1日279回、1日280回、1日281回、1日282回、1日283回、1日284回、1日285回、1日286回、1日287回、1日288回、1日289回、1日290回、1日291回、1日292回、1日293回、1日294回、1日295回、1日296回、1日297回、1日298回、1日299回、1日300回、1日301回、1日302回、1日303回、1日304回、1日305回、1日306回、1日307回、1日308回、1日309回、1日310回、1日311回、1日312回、1日313回、1日314回、1日315回、1日316回、1日317回、1日318回、1日319回、1日320回、1日321回、1日322回、1日323回、1日324回、1日325回、1日326回、1日327回、1日328回、1日329回、1日330回、1日331回、1日332回、1日333回、1日334回、1日335回、1日336回、1日337回、1日338回、1日339回、1日340回、1日341回、1日342回、1日343回、1日344回、1日345回、1日346回、1日347回、1日348回、1日349回、1日350回、1日351回、1日352回、1日353回、1日354回、1日355回、1日356回、1日357回、1日358回、1日359回、1日360回、1日361回、1日362回、1日363回、1日364回、1日365回、1日366回、1日367回、1日368回、1日369回、1日370回、1日371回、1日372回、1日373回、1日374回、1日375回、1日376回、1日377回、1日378回、1日379回、1日380回、1日381回、1日382回、1日383回、1日384回、1日385回、1日386回、1日387回、1日388回、1日389回、1日390回、1日391回、1日392回、1日393回、1日394回、1日395回、1日396回、1日397回、1日398回、1日399回、1日400回、1日401回、1日402回、1日403回、1日404回、1日405回、1日406回、1日407回、1日408回、1日409回、1日410回、1日411回、1日412回、1日413回、1日414回、1日415回、1日416回、1日417回、1日418回、1日419回、1日420回、1日421回、1日422回、1日423回、1日424回、1日425回、1日426回、1日427回、1日428回、1日429回、1日430回、1日431回、1日432回、1日433回、1日434回、1日435回、1日436回、1日437回、1日438回、1日439回、1日440回、1日441回、1日442回、1日443回、1日444回、1日445回、1日446回、1日447回、1日448回、1日449回、1日450回、1日451回、1日452回、1日453回、1日454回、1日455回、1日456回、1日457回、1日458回、1日459回、1日460回、1日461回、1日462回、1日463回、1日464回、1日465回、1日466回、1日467回、1日468回、1日469回、1日470回、1日471回、1日472回、1日473回、1日474回、1日475回、1日476回、1日477回、1日478回、1日479回、1日480回、1日481回、1日482回、1日483回、1日484回、1日485回、1日486回、1日487回、1日488回、1日489回、1日490回、1日491回、1日492回、1日493回、1日494回、1日495回、1日496回、1日497回、1日498回、1日499回、1日500回、1日501回、1日502回、1日503回、1日504回、1日505回、1日506回、1日507回、1日508回、1日509回、1日510回、1日511回、1日512回、1日513回、1日514回、1日515回、1日516回、1日517回、1日518回、1日519回、1日520回、1日521回、1日522回、1日523回、1日524回、1日525回、1日526回、1日527回、1日528回、1日529回、1日530回、1日531回、1日532回、1日533回、1日534回、1日535回、1日536回、1日537回、1日538回、1日539回、1日540回、1日541回、1日542回、1日543回、1日544回、1日545回、1日546回、1日547回、1日548回、1日549回、1日550回、1日551回、1日552回、1日553回、1日554回、1日555回、1日556回、1日557回、1日558回、1日559回、1日560回、1日561回、1日562回、1日563回、1日564回、1日565回、1日566回、1日567回、1日568回、1日569回、1日570回、1日571回、1日572回、1日573回、1日574回、1日575回、1日576回、1日577回、1日578回、1日579回、1日580回、1日581回、1日582回、1日583回、1日584回、1日585回、1日586回、1日587回、1日588回、1日589回、1日590回、1日591回、1日592回、1日593回、1日594回、1日595回、1日596回、1日597回、1日598回、1日599回、1日600回、1日601回、1日602回、1日603回、1日604回、1日605回、1日606回、1日607回、1日608回、1日609回、1日610回、1日611回、1日612回、1日613回、1日614回、1日615回、1日616回、1日617回、1日618回、1日619回、1日620回、1日621回、1日622回、1日623回、1日624回、1日625回、1日626回、1日627回、1日628回、1日629回、1日630回、1日631回、1日632回、1日633回、1日634回、1日635回、1日636回、1日637回、1日638回、1日639回、1日640回、1日641回、1日642回、1日643回、1日644回、1日645回、1日646回、1日647回、1日648回、1日649回、1日650回、1日651回、1日652回、1日653回、1日654回、1日655回、1日656回、1日657回、1日658回、1日659回、1日660回、1日661回、1日662回、1日663回、1日664回、1日665回、1日666回、1日667回、1日668回、1日669回、1日670回、1日671回、1日672回、1日673回、1日674回、1日675回、1日676回、1日677回、1日678回、1日679回、1日680回、1日681回、1日682回、1日683回、1日684回、1日685回、1日686回、1日687回、1日688回、1日689回、1日690回、1日691回、1日692回、1日693回、1日694回、1日695回、1日696回、1日697回、1日698回、1日699回、1日700回、1日701回、1日702回、1日703回、1日704回、1日705回、1日706回、1日707回、1日708回、1日709回、1日710回、1日711回、1日712回、1日713回、1日714回、1日715回、1日716回、1日717回、1日718回、1日719回、1日720回、1日721回、1日722回、1日723回、1日724回、1日725回、1日726回、1日727回、1日728回、1日729回、1日730回、1日731回、1日732回、1日733回、1日734回、1日735回、1日736回、1日737回、1日738回、1日739回、1日740回、1日741回、1日742回、1日743回、1日744回、1日745回、1日746回、1日747回、1日748回、1日749回、1日750回、1日751回、1日752回、1日753回、1日754回、1日755回、1日756回、1日757回、1日758回、1日759回、1日760回、1日761回、1日762回、1日763回、1日764回、1日765回、1日766回、1日767回、1日768回、1日769回、1日770回、1日771回、1日772回、1日773回、1日774回、1日775回、1日776回、1日777回、1日778回、1日779回、1日780回、1日781回、1日782回、1日783回、1日784回、1日785回、1日786回、1日787回、1日788回、1日789回、1日790回、1日791回、1日792回、1日793回、1日794回、1日795回、1日796回、1日797回、1日798回、1日799回、1日800回、1日801回、1日802回、1日803回、1日804回、1日805回、1日806回、1日807回、1日808回、1日809回、1日810回、1日811回、1日812回、1日813回、1日814回、1日815回、1日816回、1日817回、1日818回、1日819回、1日820回、1日821回、1日822回、1日823回、1日824回、1日825回、1日826回、1日827回、1日828回、1日829回、1日830回、1日831回、1日832回、1日833回、1日834回、1日835回、1日836回、1日837回、1日838回、1日839回、1日840回、1日841回、1日842回、1日843回、1日844回、1日845回、1日846回、1日847回、1日848回、1日849回、1日850回、1日851回、1日852回、1日853回、1日854回、1日855回、1日856回、1日857回、1日858回、1日859回、1日860回、1日861回、1日862回、1日863回、1日864回、1日865回、1日866回、1日867回、1日868回、1日869回、1日870回、1日871回、1日872回、1日873回、1日874回、1日875回、1日876回、1日877回、1日878回、1日879回、1日880回、1日881回、1日882回、1日883回、1日884回、1日885回、1日886回、1日887回、1日888回、1日889回、1日890回、1日891回、1日892回、1日893回、1日894回、1日895回、1日896回、1日897回、1日898回、1日899回、1日900回、1日901回、1日902回、1日903回、1日904回、1日905回、1日906回、1日907回、1日908回、1日909回、1日910回、1日911回、1日912回、1日913回、1日914回、1日915回、1日916回、1日917回、1日918回、1日919回、1日920回、1日921回、1日922回、1日923回、1日924回、1日925回、1日926回、1日927回、1日928回、1日929回、1日930回、1日931回、1日932回、1日933回、1日934回、1日935回、1日936回、1日937回、1日938回、1日939回、1日940回、1日941回、1日942回、1日943回、1日944回、1日945回、1日946回、1日947回、1日948回、1日949回、1日950回、1日951回、1日952回、1日953回、1日954回、1日955回、1日956回、1日957回、1日958回、1日959回、1日960回、1日961回、1日962回、1日963回、1日964回、1日965回、1日966回、1日967回、1日968回、1日969回、1日970回、1日971回、1日972回、1日973回、1日974回、1日975回、1日976回、1日977回、1日978回、1日979回、1日980回、1日981回、1日982回、1日983回、1日984回、1日985回、1日986回、1日987回、1日988回、1日989回、1日990回、1日991回、1日992回、1日993回、1日994回、1日995回、1日996回、1日997回、1日998回、1日999回、1日1000回、1日1001回、1日1002回、1日1003回、1日1004回、1日1005回、1日1006回、1日1007回、1日1008回、1日1009回、1日1010回、1日1011回、1日1012回、1日1013回、1日1014回、1日1015回、1日1016回、1日1017回、1日1018回、1日1019回、1日1020回、1日1021回、1日1022回、1日1023回、1日1024回、1日1025回、1日1026回、1日1027回、1日1028回、1日1029回、1日1030回、1日1031回、1日1032回、1日1033回、1日1034回、1日1035回、1日1036回、1日1037回、1日1038回、1日1039回、1日1040回、1日1041回、1日1042回、1日1043回、1日1044回、1日1045回、1日1046回、1日1047回、1日1048回、1日1049回、1日1050回、1日1051回、1日1052回、1日1053回、1日1054回、1日1055回、1日1056回、1日1057回、1日1058回、1日1059回、1日1060回、1日1061回、1日1062回、1日1063回、1日1064回、1日1065回、1日1066回、1日1067回、1日1068回、1日1069回、1日1070回、1日1071回、1日1072回、1日1073回、1日1074回、1日1075回、1日1076回、1日1077回、1日1078回、1日1079回、1日1080回、1日1081回、1日1082回、1日1083回、1日1084回、1日1085回、1日1086回、1日1087回、1日1088回、1日1089回、1日1090回、1日1091回、1日1092回、1日1093回、1日1094回、1日1095回、1日1096回、1日1097回、1日1098回、1日1099回、1日1100回、1日1101回、1日1102回、1日1103回、1日1104回、1日1105回、1日1106回、1日1107回、1日1108回、1日1109回、1日1110回、1日1111回、1日1112回、1日1113回、1日1114回、1日1115回、1日1116回、1日1117回、1日1118回、1日1119回、1日1120回、1日1121回、1日1122回、1日1123回、1日1124回、1日1125回、1日1126回、1日1127回、1日1128回、1日1129回、1日1130回、1日1131回、1日1132回、1日1133回、1日1134回、1日1135回、1日1136回、1日1137回、1日1138回、1日1139回、1日1140回、1日1141回、1日1142回、1日1143回、1日1144回、1日1145回、1日1146回、1日1147回、1日1148回、1日1149回、1日1150回、1日1151回、1日1152回、1日1153回、1日1154回、1日1155回、1日1156回、1日1157回、1日1158回、1日1159回、1日1160回、1日1161回、1日1162回、1日1163回、1日1164回、1日1165回、1日1166回、1日1167回、1日1168回、1日1169回、1日1170回、1日1171回、1日1172回、1日1173回、1日1174回、1日1175回、1日1176回、1日1177回、1日1178回、1日1179回、1日1180回、1日1181回、1日1182回、1日1183回、1日1184回、1日1185回、1日1186回、1日1187回、1日1188回、1日1189回、1日1190回、1日1191回、1日1192回、1日1193回、1日1194回、1日1195回、1日1196回、1日1197回、1日1198回、1日1199回、1日1200回、1日1201回、1日1202回、1日1203回、1日1204回、1日1205回、1日1206回、1日1207回、1日1208回、1日1209回、1日1210回、1日1211回、1日1212回、1日1213回、1日1214回、1日1215回、1日1216回、1日1217回、1日1218回、1日1219回、1日1220回、1日1221回、1日1222回、1日1223回、1日1224回、1日1225回、1日1226回、1日1227回、1日1228回、1日1229回、1日1230回、1日1231回、1日1232回、1日1233回、1日1234回、1日1235回、1日1236回、1日1237回、1日1238回、1日1239回、1日1240回、1日1241回、1日1242回、1日1243回、1日1244回、1日1245回、1日1246回、1日1247回、1日1248回、1日1249回、1日1250回、1日1251回、1日1252回、1日1253回、1日1254回、1日1255回、1日1256回、1日1257回、1日1258回、1日1259回、1日1260回、1日1261回、1日1262回、1日1263回、1日1264回、1日1265回、1日1266回、1日1267回、1日1268回、1日1269回、1日1270回、1日1271回、1日1272回、1日1273回、1日1274回、1日1275回、1日1276回、1日1277回、1日1278回、1日1279回、1日1280回、1日1281回、1日1282回、1日1283回、1日1284回、1日1285回、1日1286回、1日1287回、1日1288回、1日1289回、1日1290回、1日1291回、1日1292回、1日1293回、1日1294回、1日1295回、1日1296回、1日1297回、1日1298回、1日1299回、1日1300回、1日1301回、1日1302回、1日1303回、1日1304回、1日1305回、1日1306回、1日1307回、1日1308回、1日1309回、1日1310回、1日1311回、1日1312回、1日1313回、1日1314回、1日1315回、1日1316回、1日1317回、1日1318回、1日1319回、1日1320回、1日1321回、1日1322回、1日1323回、1日1324回、1日1325回、1日1326回、1日1327回、1日1328回、1日1329回、1日1330回、1日1331回、1日1332回、1日1333回、1日1334回、1日1335回、1日1336回、1日1337回、1日1338回、1日1339回、1日1340回、1日1341回、1日1342回、1日1343回、1日1344回、1日1345回、1日1346回、1日1347回、1日1348回、1日1349回、1日1350回、1日1351回、1日1352回、1日1353回、1日1354回、1日1355回、1日1356回、1日1357回、1日1358回、1日1359回、1日1360回、1日1361回、1日1362回、1日1363回、1日1364回、1日1365回、1日1366回、1日1367回、1日1368回、1日1369回、1日1370回、1日1371回、1日1372回、1日1373回、1日1374回、1日1375回、1日1376回、1日1377回、1日1378回、1日1379回、1日1380回、1日1381回、1日1382回、1日1383回、1日1384回、1日1385回、1日1386回、1日1387回、1日1388回、1日1389回、1日1390回、1日1391回、1日1392回、1日1393回、1日1394回、1日1395回、1日1396回、1日1397回、1日1398回、1日1399回、1日1400回、1日1401回、1日1402回、1日1403回、1日1404回、1日1405回、1日1406回、1日1407回、1日1408回、1日1409回、1日1410回、1日1411回、1日1412回、1日1413回、1日1414回、1日1415回、1日1416回、1日1417回、1日1418回、1日1419回、1日1420回、1日1421回、1日1422回、1日1423回、1日1424回、1日1425回、1日1426回、1日1427回、1日1428回、1日1429回、1日1430回、1日1431回、1日1432回、1日1433回、1日1434回、1日1435回、1日1436回、1日1437回、1日1438回、1日1439回、1日1440回、1日1441回、1日1442回、1日1443回、1日1444回、1日1445回、1日1446回、1日1447回、1日1448回、1日1449回、1日1450回、1日1451回、1日1452回、1日1453回、1日1454回、1日1455回、1日1456回、1日1457回、1日1458回、1日1459回、1日1460回、1日1461回、1日1462回、1日1463回、1日1464回、1日1465回、1日1466回、1日1467回、1日1468回、1日1469回、1日1470回、1日1471回、1日1472回、1日1473回、1日1474回、1日1475回、1日1476回、1日1477回、1日1478回、1日1479回、1日1480回、1日1481回、1日1482回、1日1483回、1日1484回、1日1485回、1日1486回、1日1487回、1日1488回、1日1489回、1日1490回、1日1491回、1日1492回、1日1493回、1日1494回、1日1495回、1日1496回、1日1497回、1日1498回、1日1499回、1日1500回、1日1501回、1日1502回、1日1503回、1日1504回、1日1505回、1日1506回、1日1507回、1日1508回、1日1509回、1日1510回、1日1511回、1日1512

3 男声合唱とピアノの「愛の歌」

ヨハネス・ブラームスには「合唱曲」として「Liebeslieder Walzer」と「Neue Liebeslieder」の二つの合唱用の組曲があります。その両方からいくつかの曲を福永陽一郎氏がピックアップし、男声合唱用に「愛の歌」として再構成したのがこの組曲です。

曲のほとんどはロシアやポーランド、ハンガリーなどの民族詩をドイツ語訳したDaumerの詩集「Polydora」をベースとしています。終曲だけはゲーテの詩を用いているせいででしょうか。ほかの曲はすべてワルツで作られているのに、この曲だけは四分の二拍子となっています。

添付の歌詞を読んではいただけたら、男もまた、女性同様に恋に戸惑い、悩み、逡巡し、傷つく動物であるかと思えます。

相手の気持ちが変わらずに心の空回り。そして結局は恋が実らずにふられ、最後はミュージクへの恨み節でおわっていますが、その「恋する男のナイーブな気持ち」が、デリケートなハーモニーを介して、女性諸氏に伝われば嬉しく思います。

今回はひとつのピアノでの連弾となりますが、ピアノ曲としてのおもしろさとともに、男声合唱ならではの美しきハーモニーの響きをお楽しみください。

4 日本民謡

混声、男声を問わず、日本民謡を合唱曲にアレンジした作品はいくつもあります。今回は作曲家・清水脩氏の作品の中から、男声合唱曲の傑作と言われている作品を四曲とりあげました。

ちなみに「そうらん節」のみは清水脩氏の作品をさらに福永陽一郎氏が編曲したものです。

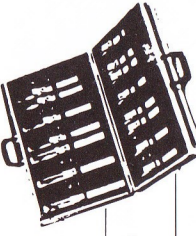
こうして曲を並べてみますと、男声合唱にはやはり労働歌が合うような気がします。「そうらん節」と「大漁祝い」は漁師の歌であり、「最上川舟唄」は、酒田へ米などを運ぶ船頭の歌で、どちらも網をたぐったり、棹をついたりする呼吸合わせの掛け声や合いの手が重要であり、清水氏はそれらを上手に使うことで、男声合唱ならではのダイナミズムを作り出しています。

そんな曲目の中で、ひとつだけ異色なのが「五木の子守唄」でしょうか。本来は女性のものである子守唄を男が歌うとどうなるか？

声にしてみて、この曲は名曲であることを実感します。アレンジが適切なせい、秘めたメロディがなんとも悲しく心をゆさぶり、またこの曲が生まれた時代に想いをはせるに、現代の豊かさを実感する次第です。

余談ですが、「五木の子守唄」が生まれた九州・五木地方は数年中にダムの底に沈んでしまっています。

はじめて出逢う・音楽のよろこび



株式会社 鈴木楽器製作所

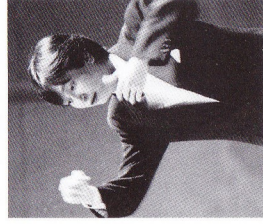
〒430-0852 浜松市領家2-25-11 TEL.<053>463-6601

鈴木楽器販売株式会社

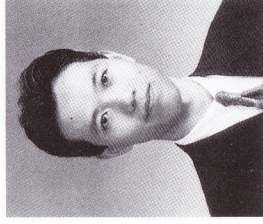
東京支店:東京都品川区西五反田7-22-17 TEL.<03>3494-3937



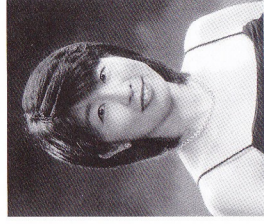
外山 浩爾 (とやま こうじ) 音楽監督、常任指揮者
日本楽壇の功労者外山国彦氏を父に、指揮者外山雄三氏を兄に持つ音楽一門の出身。幼年の頃から父国彦氏や有馬大五郎、岡田九郎両氏により本格的な音楽教育を受けた。東京芸術大学声楽科に入学、柴田睦陸、ウーファー・ペニヒ、リア・フォン・ヘッサート諸氏に師事し、卒業後直ちに同大学及び同付属高校で教鞭をとる。その傍ら藤原歌劇団の活動に参画し、「カルメン」をはじめ多くのオペラに出演した。東京芸術大学、鳴門教育大学において後進の指導に当たり92年には文部大臣より教育功労表彰を受けた。また、全日本合唱連盟の発展に力を注ぐとともに、1996年より、小田原男声合唱団の音楽監督、常任指揮者に就任。同団の指導はもとより、その音楽性向上に情熱を傾けている。



桑原 正人 (くわばら まさひと) 指揮者
1969年千葉県に生まれる。東京芸術大学音楽学部指揮科にて、指揮を遠藤雅古、フランシス・トラヴィリスに、ピアノを小林睦子に師事。NYK交響楽団、茅ヶ崎交響楽団、藤沢市民オペラなどで交響曲、オペラ等の指導を行うだけでなく合唱においても卓越した指導手腕を発揮。小田原男声合唱団の指揮者に就任したのは1996年だが、以後、女声合唱団「湘南の風」や「秦野女性コーラス」を指揮するなど、実力派の指導者として大きな注目を集めている。小田原市在住。



近岡 直人 (ちかおか なおと) ピアノ
満6才よりピアノを始める。桐朋学園大学ピアノ科卒業。卒業演奏会に選抜出演。東京芸術大学大学院修士課程修了。1993年ソロリサイタル開催。現在各地で演奏。エンゼルス・スクール(桐朋学園子どものための音楽教室)ピアノ・ソルフエージュ科教員。これまでに小沢純子、奥田 操、小牧洋子、兼松雅子、角野裕、安川加寿子の各氏に師事。



宇野 伸子 (うの のぶこ) ピアノ
桐朋学園大学卒業。ピアノを関晴子、室内楽を岩崎淑の諸氏に師事。在籍中に東京文化会館新人演奏会に出演。98年にグループ“リベルトラス”を結成し20世紀の作品によるコンサートを開催。2000年と2001年に日独リレー・クワイアでピアノ伴奏法を受講。ベルリン芸術大学のラヅロ・シモン氏、サヤリ・ダダス氏に師事。ソロ、器楽や声楽の伴奏のほか合唱ピアノニストとしても活動している。



大森 良一 (おおもり りょういち) ヴォイストレーナー
日本大学工学部で学んだ後、7年間の会社勤務を経て東京声専音楽学校(現・昭和音楽芸術学院)を卒業。同オペラ研究科終了。20年近くにわたり二期会合唱団のリーダーとして二期会のほとんどのオペラ公演に出演。また、国内外の著名オペラストラへの出演は2500回を超える。各種のコンサートや音楽プロデュースも数多く手がけている。元新国立劇場合唱団団員、湘南演奏家協会及び二宮演奏家協会会長。

ことばとの出会いの楽しさ

見尾田博樹(B1団員・作家)

「合唱の何がそんなに面白いんですかね」よく人に問われますが、私は文筆が職業のせい、「ことばとの出会い」に魅力を感じています。忘れていた日本語の表現の豊かさや美しさ、詩のおもしろさを再発見し、その音楽的デファオルメにこわくするのです。

中でも詩人の言葉との出会いはおもしろい。今回の『光の海』の詩は、多田智満子という詩人(今年70歳くらいだと思います)の作品ですが、その名こそ知ってたものの、直接、詩に触れるのは初めてでした。

活字の詩を読んでも、抽象的すぎて、明確なメッセージもテーマも見えません。

ところがコーラスのメロディに乗せて音にし、言葉にしていくうちに、この詩人がおそらくは表現しなかったであろう「無常感」が立ち上がってくるのです。それも輪廻転生の無常感が……。

それは「菩薩の海」にも色濃く反映していますし、戯画的に皮肉っているのが「輪廻」と名付けられ

た詩です。

もちろん面白いのは詩人だけの言葉ではありません。

ヨハネス・ブラームスの『愛の歌』を歌うに、「恋の修辞法」の国民性の違いに思わずニヤリとしてしまいます(恋にのたうちまわる男の悪口を言ったからといって、その口に錠前をかけようとするか?)。

また日本民謡を歌うことで、方言の美しさや、叙情性の豊かさに改めて気づかされます。

それもこれも、あらゆる言葉を取り込める合唱という音楽形式があるからです。

その意味で合唱の存在は貴重であり、また言葉を巧みにデファオルメし、詩の世界を合唱音楽に再構築しなおす作曲家の仕事はおおいに評価すべきかと思えます。

合唱はハーモニーとの出会いもさることながら、言葉との出会いの場。その言葉への感受性を失わずに歌い続けていきたいと思っていますが、その点において、歳をとることは決して悪いことではありません。なぜなら言葉への感受性は、人生経験を重ねることですさらに豊かになると思うからです。

2001-2003年演奏会と今後の予定

年月日	演奏会	場所	指揮	曲目
01.11.10	第30回記念定期演奏会	小田原市民会館	外山浩爾 桑原正人	「西湘の風雅」ー初演(多田武彦)、 「オペレッタ名曲集」「アルペーン」「白秋の歌」「月夜の浜辺」(アンコール)
01.11.24	第15回日本男声合唱協会(JAMCA)金沢演奏会	石川県立音楽堂 コンサートホール	外山浩爾 広瀬康夫 (合同)	「西湘の風雅」、 「学生王子」(ロンバーク作曲、北村協一編曲)ー合同合唱
02. 1. 2	箱根駅伝応援	小田原中継所	松本和夫	「箱根駅伝応援歌」(石井敏)
02. 6. 2	第51回湘南合唱祭	伊勢原市民文化 会館	桑原正人	「西湘の風雅」より「酒匂川」「海音」
02.10.13	第36回小田原合唱祭	小田原市民会館	桑原正人	「光の海」より「菩薩の海」
02.11. 9	第31回定期演奏会	小田原市民会館	外山浩爾 桑原正人	
02.11.16	女声合唱団「湘南の風」アーティストコンサート	藤沢市民会館	桑原正人	「日本民謡」より
02.11.30	三枝メモリーコンサート	東富水小学校	桑原正人	「日本民謡」「光の海」より
03. 1. 2	箱根駅伝応援	小田原中継所	小澤 一	「箱根駅伝応援歌」(石井敏)
03. 6. 1	第52回湘南合唱祭	小田原市民会館	桑原正人	
03.10	第37回小田原合唱祭	小田原市民会館	桑原正人	
03. 5.17	第5回神奈川男声合唱協会(KAMCA)演奏会	茅ヶ崎市民文化 会館	桑原正人 清水敬一 (合同)	「西湘の風雅」 「富士山」(多田武彦)ー合同合唱
03.11. 8 予定	第32回定期演奏会	小田原市民会館	外山浩爾 桑原正人	「日本叙情歌曲集」、「マテドヤ男声合唱曲集」、「富士山」、他



美しい合唱は人生のロマン 小田原男声合唱団の“MEN”BERS

T1：トックプテナー

石山 誠 (藤沢)
加藤治信 (厚木)
長谷川幸雄 (小田原)

井本博也 (秦野)
斎藤恵司 (厚木)
日置達男 (小田原)

加藤重喜
佐野 恵
松田直隆

(秦野)
(岡山)
(山北)

加藤 兀
西山廣木代

(大磯)
(二宮)

T2：セカンドテナー

青野幸夫 (秦野)
坪井孝士 (南足柄)
李中 勉 (秦野)

木村敏明 (寒川)
福井 隆 (二宮)
山本信雄 (南足柄)

佐藤精孝
福嶋 修

(二宮)
(小田原)

須原清一
藤本慎治

(南足柄)
(秦野)

B1：バリトン

青野正純 (小田原)
大塚孝文 (小田原)
菊池義彦 (小田原)
古川源太郎 (小田原)

伊東清邦 (秦野)
岡部仁之助 (秦野)
杉原由一 (小田原)
松本和夫 (小田原)

牛丸紘一
小澤 一
下村興毅
見尾田博樹

(小田原)
(小田原)
(小田原)
(小田原)

江川卓男 (鎌倉)
柏木秀茂 (小田原)
高橋茂樹 (小田原)
湯川裕光 (小田原)

B2：ベース

赤川軍一 (伊勢原)
日下部陽 (平塚)
下澤 孝 (小田原)
原 誠 (南足柄)

一色義信 (秦野)
桑原敏雄 (大井)
田島達也 (南足柄)
星野正博 (茅ヶ崎)

井上忠彦
古林源次郎
辻岡伸浩
矢島隆司

(小田原)
(二宮)
(開成)
(二宮)

江藤凱夫 (厚木)
坂口宗夫 (小田原)
豊田増穂 (小田原)
渡辺誠之 (小田原)

休団者：西山隆行、宝子山尚生、杉本健二、小野 豊、鈴木幸三、
秋元 力、小澤亮太、笠原 紘、千葉喜宣

小田原男声合唱団

音楽監督、常任指揮者

外山浩爾
桑原正人
小澤 一
T1 日置達男
T2 福井 隆
B1 杉原由一
B2 一色義信

運営スタッフ

団長 一色義信
副団長 湯川裕光
技術部 日置達男
財政部 佐藤精孝
団員部 桑原敏雄
事業部 青野幸夫
渉外部 斎藤恵司
情報部 加藤重喜
事務局 見尾田博樹
会計監査 西山廣木代
田島達也

第31回定演スタッフ

実行委員長 青野幸夫
事務局 見尾田博樹
会計 古林源次郎
演出 日置達男
舞台 山崎幸興
招待状 見尾田博樹
プログラム 見尾田博樹
会場 日置達男
打ち上げ 斎藤恵司
湯川裕光

アポロピアノ

東洋ピアノ製造株式会社

スタンウェイ&サンズ 新品、中古
ペーセントラルアー 新品、中古



井上楽器

小田原お堀端通り

TEL 24-0515

昭和62年(1987)

- 6月7日 第36回湘南合唱祭(厚木市文化会館)
- 20日~21日 夏期合宿(仙石原文化センター)
- 10月18日 第22回小田原市民合唱祭(小田原市民会館)
- 11月4日 第16回定期演奏会(小田原市民会館)
- 15日 森と湖のコンサート(津久井町立中野小学校)
- 12月19日 神奈川フィル足柄第九演奏会(松田町民センター)

昭和63年(1988)

- 5月29日 第9回JAMCA東京(日本青年館)
- 6月5日 第37回湘南合唱祭(小田原市民会館)
- 17日~18日 夏期合宿(箱根町社会教育センター)
- 7月9日 第17回定期演奏会(小田原市民会館)
- 10月16日 第23回小田原市民合唱祭(小田原市民会館)
- 11月19日 プラームス・ドイツレクイエム演奏会(小田原市民会館)
- 12月14日 神奈川県合唱フェスティバル(横浜公会堂)

昭和64年・平成元年(1989)

- 3月11日 西湘音楽フェスティバル第九楽章他(小田原市民会館)
- 6月4日 第38回湘南合唱祭(茅ヶ崎市会館)
- 24日~25日 強化合宿(寄中学校・松田町民文化センター)
- 7月16日 第18回定期演奏会(小田原市民会館)
- 10月8日 第24回小田原市民合唱祭(小田原市民会館)
- 12月26日 西湘音楽フェスティバル(小田原市民会館)

平成2年(1990) 福永先生ご逝去(3月10日)

- 3月29日 三木 稔の世界(サントリ-ホール)
- 5月13日 KANSAI FASHON SPECTACLE(城北公園)
- 6月16日~17日 強化合宿(松田中学校・松田町民センター)
- 7月14日 第19回定期・福永先生追悼演奏会(小田原市民会館)
- 9月1日 神奈川フィル・ドボルザークレクイエム演奏会(県民ホール)
- 10月7日 小田原市政50周年記念第九の夕べ(小田原市民会館)
- 10月10日 SWEET TOWNN CONCERT(お茶の水カザルス)
- 11月18日 第10回JAMCA小田原(小田原市民会館)
- 12月9日 神奈川県合唱フェスティバル(県民ホール)

平成3年(1991)

- 2月10日 福永陽一郎先生追悼合同コンサート(東京芸術劇場)
- 6月9日 第40回湘南合唱祭(平塚市民センター)
- 22日~23日 強化合宿(松田中学校)
- 7月13日 第20回定期演奏会(小田原市民会館)
- 10月19日 西湘音楽フェスティバル・モーツァルトレクイエム(小田原市民会館)

平成4年(1992)

- 5月17日 神奈川フィル足柄第九演奏会(松田町民センター)
- 6月13日~14日 強化合宿(寄・松田中学校)
- 21日 第41回湘南合唱祭(伊勢原市文化会館)
- 7月11日 第21回定期演奏会(小田原市民会館)
- 10月4日 第26回小田原市民合唱祭(小田原市民会館)
- 18日 南足柄中学校音楽会(南足柄文化会館)
- 31日 西湘音楽フェスティバル・ベートーベン莊厳ミサ曲(小田原市民会館)
- 11月23日 第111回JAMCA名古屋(愛知芸術劇場)

小田男30年史への搭載記事募集

文字数275字 原稿期限3月26日(火)

以下の事項を選択して、その「思い出」「感想」「体験」などを。

お一人複数事項の投稿可。同一事項に多数寄稿ある場合調整させていただきます。

昭和62年

- 福永先生常任指揮辞任
- 渡邊史己先生を迎える
- 定期演奏会 黒岩指揮エレミア哀歌

昭和63年

- JAMCA東京
- ドイツレクイエム

平成元年

- 定期演奏会に畑中先生客演指揮
- 平成元年を迎えた小田男の活動

平成2年

- 福永先生と〜
- 福永先生の〜
- JAMCA小田原
- 三木・KANSAI・お茶の水

平成3年

- 福永先生追悼・東京コン
- 第20回定期演奏会

平成4年

- JAMCA名古屋
- 第21回定期に外山先生「光りの海」
- 南足柄中音楽会⇒松田先生

平成5年(1993)

- 1月24日 西瀬教職員互助会演奏会(小田原市民会館)
- 6月6日 第42回湘南合唱祭(小田原市民会館)
26日~27日 強化合宿(寄・松田中学校)
- 7月10日 第22回定期演奏会(小田原市民会館)
- 10月3日 第27回小田原市民合唱祭(小田原市民会館)
- 12月18日 西瀬音楽フェスティバル・ベント・ベント第九(小田原市民会館)

平成6年(1994)

- 6月5日 第43回湘南合唱祭(南足柄文化会館)
- 19日 第12回JAMCA弘前(弘前文化会館)
- 7月3日 強化練習(松田中学校)
- 9日 第23回定期演奏会(小田原市民会館)
- 24日 全日本合唱連盟関東支部講習会(横浜旭区文化センター)
- 10月20日 第28回小田原市民合唱祭(小田原市民会館)

平成7年(1995)

- 2月18日 西瀬音楽フェスティバル・ブッチーニ/グロリアミサ(小田原市民会館)
- 4月22日 KAMCA第1回演奏会(小田原市民会館)
- 5月28日 第44回湘南合唱祭(秦野市民会館)
- 10月15日 第29回小田原市民合唱祭(小田原市民会館)
- 11月11日 第24回定期演奏会(小田原市民会館)
- 23日 ケンパル・バーニー祭(芦ノ湖畔御殿公園)
- 12月13日 メサイア演奏会(横浜銀行ガイアモール)
- 22日 小田原室内合奏団演奏会(小田原市民会館)

平成8年(1996)

- 2月25日 神奈川県合唱フェスティバル(県立音楽堂)
- 3月16日 西瀬音楽フェスティバル/モーツァルト/戴冠式ミサ(小田原市民会館)
- 4月21日 「洋ちゃんといっしょ」(紀尾井ホール)
- 5月26日 第45回湘南合唱祭(茅ヶ崎市市民会館)
- 9月22日 第13回JAMCA東京(東京芸術劇場)
- 10月13日 第30回小田原市民合唱祭(小田原市民会館)
- 11月2日 第25回定期演奏会(小田原市民会館)
- 12月8日 合唱連盟30周年記念/白秋と小田原コンサート(小田原市民会館)

平成9年(1997)

- 3月15日 西瀬音楽フェスティバル/ドイツミサ曲(小田原市民会館)
- 4月19日 第2回KAMCA横浜(県立音楽堂)
- 6月1日 第46回湘南合唱祭(厚木市文化会館)
- 28日 第1回初島合宿・小中学校音楽会
- 9月13日 強化練習(松田町民センター)
- 10月12日 第31回小田原市民合唱祭(小田原市民会館)
- 25日 第26回定期演奏会(小田原市民会館)

平成10年(1998)

- 1月2日 大学箱根駅伝応援(小田原中継所)
- 3月14日 西瀬音楽フェスティバル/メサイア(小田原市民会館)
- 5月31日 第47回湘南合唱祭(ハーモニホール鹿間)
- 6月10日 税理士会平塚支部総会招待演奏会(平塚農業会館)
- 27日 第2回初島合宿・小中学校音楽会
- 10月18日 第32回小田原市民合唱祭(小田原市民会館)
- 11月28日 第27回定期演奏会(小田原市民会館)

平成5年

● 通年の活動概要

平成6年

- JAMCA 弘前
- 定期演奏会/ロルカ

平成7年

- KAMCA 発足
- バーニー祭
- 室内合奏団と共演
- 吉田晃氏逝く

平成8年

- 洋ちゃん紀尾井
- 嵐のJAMCA 東京
- 25周年定演
- 外山・桑原体制なる

平成9年

- KAMCA 横浜
- 初島合宿

平成10年

- 箱根駅伝応援歌
- 税理士会演奏会

平成11年(1999)

- 1月2日 大学箱根駅伝応援(小田原中継所)
- 4月24日 第3回KAMCA座間(ハーモニホール座間)
- 6月6日 第48回湘南合唱祭(藤沢市民会館)
- 10月10日 第14回JAMCA高松(香川県民ホール)
- 11月6日 第28回定期演奏会(小田原市民会館)

平成12年(2000)

- 1月2日 大学箱根駅伝(小田原中継所)
- 16日 小田原童謡祭(OCTV主催)(小田原市民会館)
- 2月6日 神奈川県合唱フェスティバル(県立音楽堂)
- 5月28日 第49回湘南合唱祭(グリーンホール相模大野)
- 10月15日 第34回小田原市民合唱祭(小田原市民会館)
- 21日 第29回定期演奏会(小田原市民会館)
- 11月26日 全国童謡フェスティバル白秋IN小田原(小田原市民会館)

平成13年(2001)

- 1月2日 大学箱根駅伝(小田原中継所)
- 2月4日 今市市童謡祭(今市市民会館)
- 4月8日 第4回KAMCA横浜(みなとみらいホール)
- 5月27日 第50回湘南合唱祭(平塚市民センター)
- 9月15日 石井先生傘寿を祝うコンサート(小田原市民会館)
- 29日 全国童謡フェスティバル「いつもの道」録音(小田原市民会館)
- 10月14日 第35回小田原市民合唱祭(小田原市民会館)
- 20日 小田原童謡祭(OCTV主催)(小田原市民会館)
- 11月10日 第30回定期演奏会(小田原市民会館)
- 24日 第15回JAMCA金沢(石川県立音楽堂)

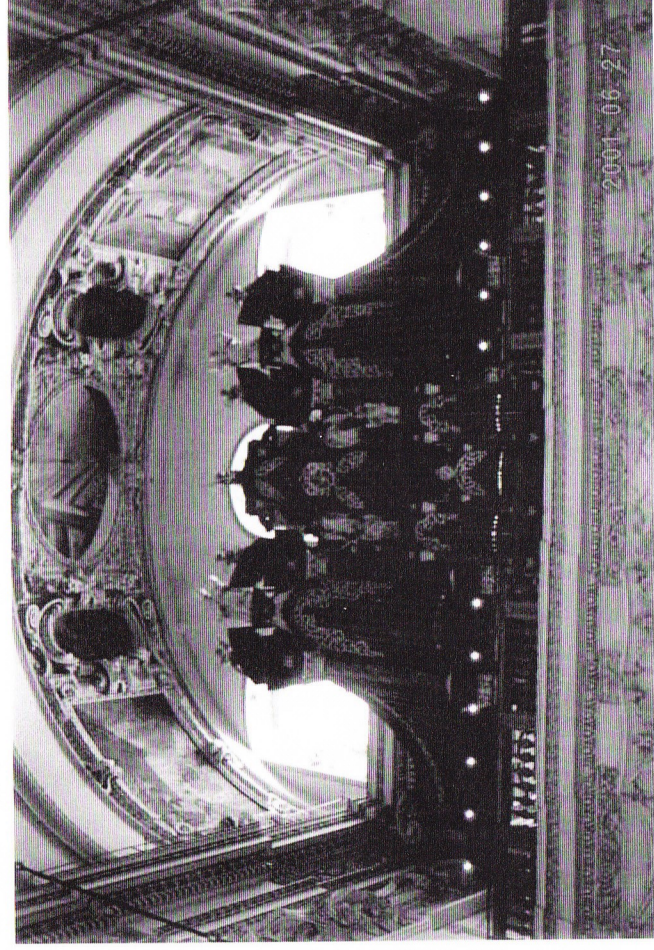
平成11年

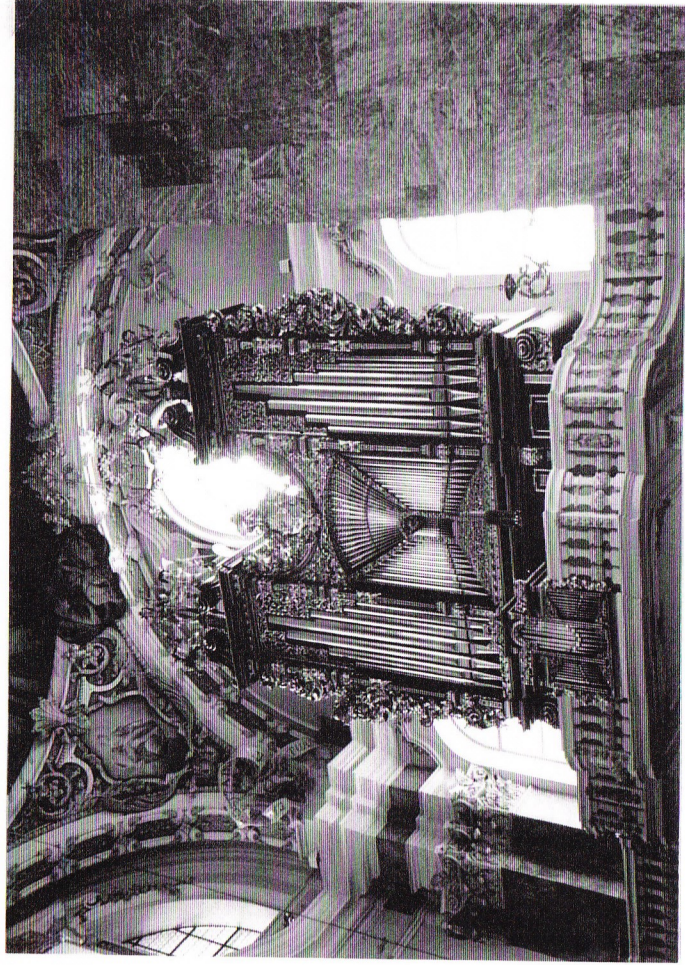
- JAMCA高松
- 濱本氏逝く
- 平成12年
- 全国童謡フェス白秋IN小田原 最優秀
- 小田原童謡祭 初出演

平成13年

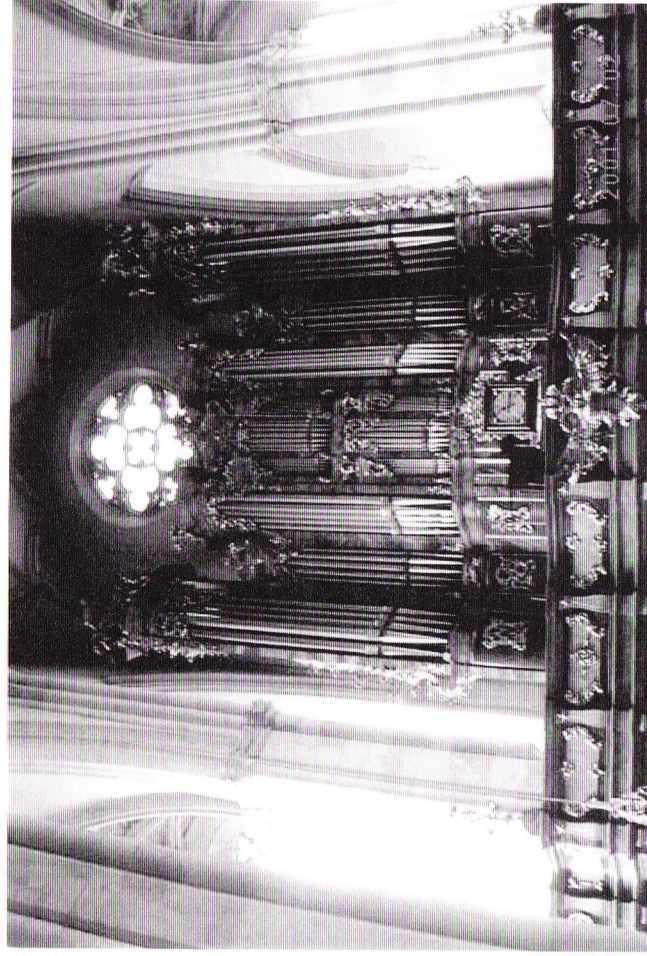
- 今市市童謡祭 童謡の町交流
- みなとみらい初見参 KAMCA
- 石井先生のお祝いコンサート
- 小田男30周年 初の作曲委嘱
- JAMCA金沢
- 足利氏逝く

ザルツブルグ大聖堂
オルガン

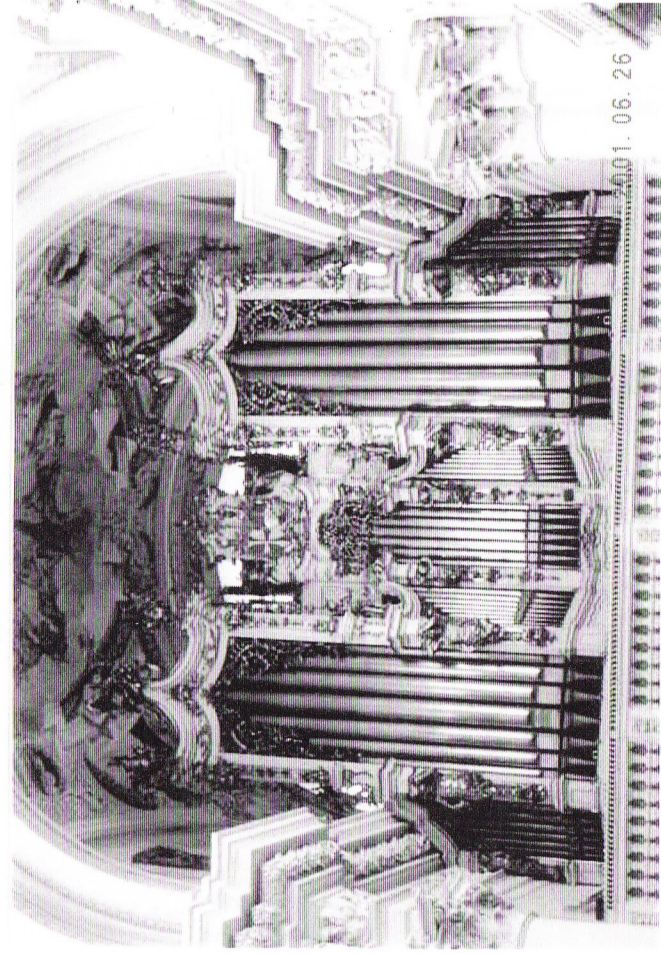




イスタンブルク
聖ヤコブ大聖堂
オルガン



ケルン
サンクトラウレンツ
大聖堂
オルガン



聖フローリアン大聖堂
ブルックナー-オルガン